

考 楽 会

城山考楽会は平成17年に設立され、初代会長二ノ宮伊一郎、二代目会長木村晃、現在三代目は横倉興一です。櫛毛副会長を始め黒澤、矢田部、渡部、梅香、三上を中心として運営しています。会員数は12名で、現在会員募集中です。本会は、歴史や地域文化等に関心のある方の会で、城、神社、古墳、古道、宿場町等々の身近な史跡等を巡り、且つ美味しい蕎麦など食べ歩きながら月1回程度で楽しい旅をしています。また、年1回日帰り史跡巡りバスツアーも始めましたので、これには会員以外でも参加できます。

設立当初の目的である新田氏ゆかりの「茶臼山城」の整備活動にも重点を置いています。案内板の設置や寺尾第三町内会と協力して年2回の除草作業を実施しています。城山町からの登り口下に2台の駐車場も用意できました。整備地の“ヒヨドリ草”には渡り蝶（アサギマダラ）が飛来するようになりました。城山小学校児童による桜の植

樹も行いました。

地域の活性化を図るのも目的の1つで、城山公民館主催文化事業への協力、城山小学校の地域学習（金井沢碑、茶臼山城）の案内・解説、城山町周辺の史跡・散歩マップ作り（公民館や茶臼山城本郭に常備）など地域理解や散策の便を図っています。近年は「城山の緑と桜を守る会」の桜植樹に協力しています。

皆さんが参加しやすいように工夫をしてお待ちしています。
(横倉 興一)



城山卓球愛好会

当愛好会は城山小学校開校後間もなく、地域の社会体育活動推進のため、学校の体育館を開放して頂き始めました。

卓球愛好会も小学校の歴史と同じ様に永く続く地域スポーツです。30年以上も続いています。発足当時からの会員もいて、愛好会を支えてもらっております。新規加入者も含め現在は11人です。

最近では東京オリンピックで混合ダブルス金メダル他日本選手のみざましい活躍があります。

それに続けと素人ながら奮起して生涯スポーツの楽しさを満喫しています。

毎週金曜日午後1時30分よりやっておりますので是非お出かけ下さい。

尚、練習の間に約15分から20分の休憩時間をとってお茶や会話を楽しんでいます。初めての方も充分楽しめますのでお気軽にお出かけ下さい。

(橋本 文子)

